

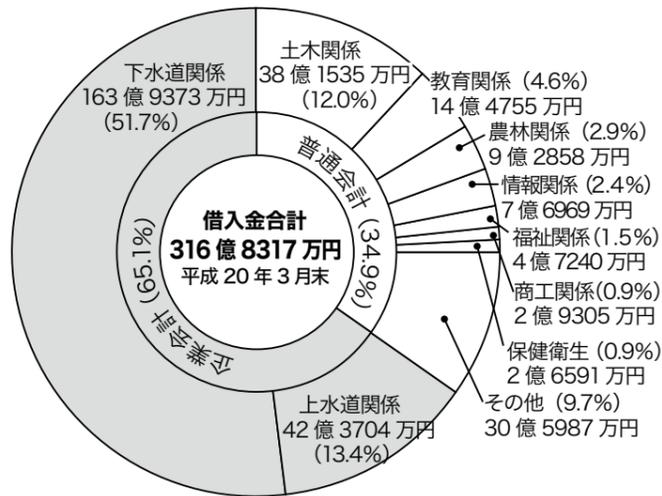


飯山市の財政事情

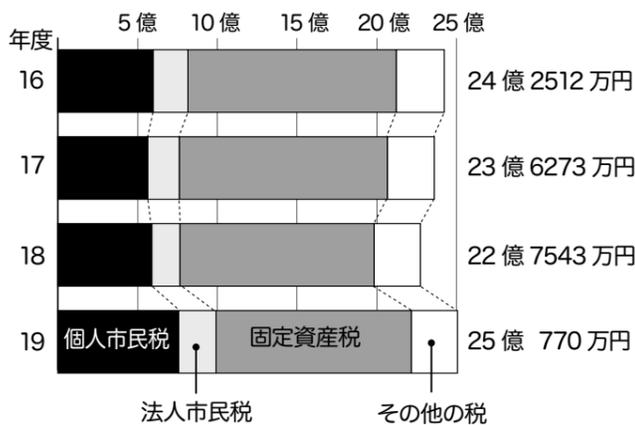
平成19年度下半期の財政執行状況

市では年2回、財政の執行状況について内容を公表しています。今回は平成19年度下半期の財政事情です。数値は平成20年3月末現在のものです。

■長期借入金の残高と使い道



■市税収入の推移



※19年度は税源移譲により個人市民税が伸びています。16～18年度は決算額、19年度は3月末現在の数値です。

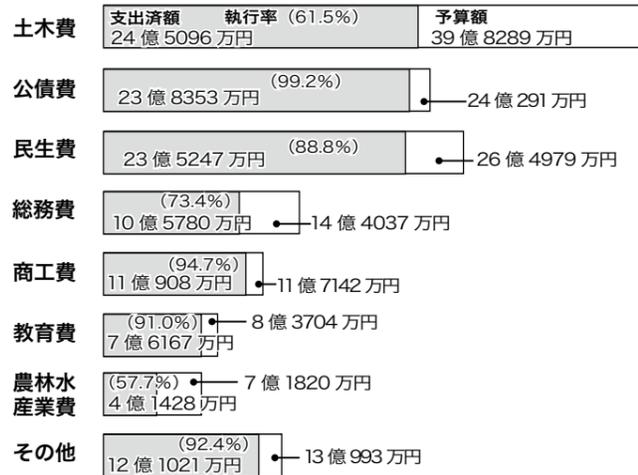
■一般会計歳入の状況

予算合計	収入済額合計	収入済割合
145億1255万円	122億5127万円	84.4%

■一般会計歳出の状況

予算合計	支出済額合計	予算執行率
145億1255万円	117億4000万円	80.9%

<内 訳>



■特別会計の執行状況

特別会計名	予算額	収入済額 支出済額	割合 割合
簡易水道等	1億9083万円	1億497万円 1億8221万円	55.0% 95.5%
公共下水道事業	9億9080万円	4億1501万円 9億1948万円	41.9% 92.8%
特定環境保全 公共下水道事業	4億6816万円	1億4290万円 4億5027万円	30.5% 96.2%
農業集落排水事業	3億8634万円	8735万円 3億7572万円	22.6% 97.3%
国民健康保険	26億2283万円	23億2618万円 21億7163万円	88.7% 82.8%
老人保健医療	27億645万円	25億996万円 24億8435万円	92.7% 91.8%
介護保険	20億7100万円	19億6268万円 18億9925万円	94.8% 91.7%
介護サービス事業	360万円	633万円 258万円	175.9% 71.7%
福祉企業センター	6397万円	5841万円 5860万円	91.3% 91.6%
土地取得事業	1787万円	1787万円 1787万円	100.0% 100.0%
住宅新築資金等 貸付事業	108万円	87万円 108万円	80.9% 99.8%
ケーブルテレビ事業	2億8982万円	2億5453万円 2億0198万円	87.8% 69.7%
合計	98億1275万円	78億8706万円 87億6502万円	80.4% 89.3%

※収入と支出の差額については、一般会計の余裕分を一時的に充てています。

市は北陸新幹線飯山駅周辺地区（新町・上町・栄町の各一部地域）における都市計画用途地域変更等について、4月24日に飯山市都市計画審議会での承認を受け、4月30日に長野県知事の同意を得、5月15日付けで決定告示を行いました。都市計画の用途地域変更は、平成26年度末開業予定の北陸新幹線飯山駅を中心とした新しいまちの形成を目指し、中心市街地商業地域との連担性を考慮した拠点機能の確保、都市型居住の保全等に配慮し行われる

ものです。具体的には、これまで当該地区が指定されていた準工業地域および第一種住居専用地域を、近隣商業地域へと変更しました。また、用途地域の変更に合わせ、準防火地域も変更しました。これは新幹線駅の開業を契機に、商業の集積や来訪者の増加が予想される新幹線駅周辺地区を、準防火地域に追加指定したものです。また、飯山駅周辺地区には地区計画を指定しました。地区計画は、まちづくりの目標、その目標を実現

するための方針を定めたい。整備方針・整備計画により区域を整備していくものです。整備計画では地区内を5つの街区に分け、それぞれの街区ごとに建築物の用途制限（業種の排除、建築物等の形態または意匠の制限等（景観に配慮した色調）を定めています。なお、都市計画変更等の内容については市役所都市計画課での閲覧、もしくはホームページに掲載されていますのでご覧ください。

お問い合わせ
市役所都市計画課計画係
☎3111 内線242

都市計画用途地域等を変更しました

北陸新幹線飯山駅高架橋工事の安全祈願が、6月10日に駅予定地で行われました。鉄道建設・運輸施設整備支援機構が実施するこの工事は「長峯トンネル」から「菜の花大橋」までの683メートルの区間で新幹線駅部分310メートルを含む橋脚や橋げたなどの土木工事が

行われるもので、工期は平成23年秋までです。新幹線駅予定地周辺では、昨年より区画整理事業の工事も始まっており、現在、区域内の道路・公共下水道等の施設・再配置される宅地の整備などが行われています。平成26年度末の開業に向け、今後市内各所で工事が



△飯山駅高架橋工事が行われるルート。（手前は長峯トンネル）

北陸新幹線飯山駅高架橋工事が起工

駅部を含む橋脚や橋げたなどの土木工事が始まります

本格化します。市民の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

平成20年度の総会を開催

北陸新幹線飯山駅周辺まちづくり市民協議会

6月6日、北陸新幹線飯山駅周辺まちづくり市民協議会（会長 清水長雄 飯山市区長会協議会長）の総会が市民会館で開催され、提出された議案すべてが承認されました。



△総会には区長会協議会、関係区の区長、経済団体の代表などが出席しました。

本協議会では、毎年各世帯から活動費に充てるための負担金（1世帯年200円）をいただき、建設促進

運動を行っており、集めさせていただいた負担金のうち、100万円を新幹線飯山駅開業の際の記念事業の資金として積み立てています（左表参照）。平成20年度も引き続き集めさせていただきます。平成20年度も引き続き集めさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

収入支出決算および予算

収入	(単位:円)	
	H19 決算	H20 予算
繰越金	384,702	347,948
補助金	250,000	250,000
負担金	1,380,160	1,340,000
雑収入	14,045	2,052
合計	2,028,907	1,940,000

支出

支出	(単位:円)	
	H19 決算	H20 予算
会議費	26,432	30,000
事業費	649,487	850,000
旅費	0	30,000
事務費	5,040	20,000
積立費	1,000,000	1,000,000
予備費	0	10,000
合計	1,680,959	1,940,000

■積立金の状況

(単位:円)	
H19 年度末残高	11,000,000
H20 年度末残高見込	12,000,000